コロナ禍に挑む！北がわ

注目ポイント1 ワクチン確保へ 道筋（予算）つける！

2020年7月、公明党議員が国会質問で、国内ワクチンの開発支援にかたより、滞っていた**海外ワクチン確保への予算措置を強く主張**。その結果、**「予備費の活用」を政府がはじめて表明**し、**交渉が一気に進展**しました。同月末には海外製薬大手と基本合意し、3社との契約にいたっています。

健康被害に対する損害賠償について、国が補償する制度の創設も提言。これも、海外製薬メーカーに安心感を与え、交渉が加速した要因の一つになっています。

注目ポイント2 希望者全員に ワクチン無償化！

接種を進める市区町村に対して、**必要な費用は国が全額負担**することなどを盛り込んだ「改正予防接種法」が成立。**国費による希望者全員への無料接種**は、前例がありません。これも国会で、**公明党が何度も求めて実った**ものです。

注目ポイント3 接種体制強化へ 地方との連携で、堺市の接種を加速！

地方・国会議員の連携により、全国の自治体で聞き取り調査（計１２８７市区町村から回答）。共通する課題や好事例の把握・共有に取り組みました。特に堺市では、**国と地方の連携で、全国をリードする円滑・迅速なワクチン接種**が進んでいます。8月30日から12歳以上の全ての方が予約・接種可能となりました。

雇用を守る！北がわ

「雇用調整助成金」の特例を継続（11月末へ）

「雇用調整助成金」は、雇用維持を図るために従業員を休ませ、休業手当を支払う事業者に対する助成金です。公明党の推進で内容を拡充する特例措置が継続されており、その効果でコロナ禍における雇用の悪化が大きく抑えられています。さらに特例措置として、助成の上限額や助成率が引き上げられています。（表参照）

雇用調整助成金の特例処置

対象企業	助成率	1日当たり上限額
・売上３割減 ・緊急事態宣言地域 ・「まん延防止」地域のいずれかに該当	全額（80%※1）	１人につき １万5000円
中小企業	90%（80%※2）	１人につき １万3500円
大企業	75%（66%※2）	

※1は今年1月8日以降に解雇があった場合
※2は昨年1月24日以降に解雇があったり、労働者数が20%以上減ったりしている場合

▶堺市 地元と連携！北がわ

公明党堺市議団と連携し、新型コロナワクチン接種のご要望を実現！

●「個別接種」と「集団接種」をまじえた方式の実施 ●接種ポータルサイト、Q&Aコーナーの設置 ●コールセンターとネット予約サーバーを倍増 ●大規模接種会場の設置 ●予約方法は電話とWebに加え、“LINE”が可能に ●訪問介護従事者や保育士、教職員への先行接種 ●外出が困難な高齢者に介護タクシー送迎や訪問接種などの支援 ●金岡公園体育館（大規模接種会場）への無料バス運行

令和3年度8月補正予算で実現へ！

コロナ禍の経済的・精神的困難を抱える女性を支援

■生理用品の配付と相談窓口案内カードを手渡し

実施期間：令和3年9月8日～令和4年3月31日

主な配布機関

各区役所、男女共同参画センター（堺区宿院町東4-1-27）、
男女共同参画交流の広場（東区アミナス北野田3階）、
男女共同参画推進課（市役所高層館6階）、社会福祉協議会（堺区南瓦町2-1）等
堺市立小中高支援学校では児童・生徒用として配置

子どもの健やかな成長を応援

■新生児世帯特別給付金

感染症の影響が長期化する中、出産した家庭の子どもの成長を応援するため、対象となる新生児1人につき、一律3万円を給付
★対象者に申請書が郵送されます
対象：令和3年1月1日～令和3年12月31日の間に出産した方、または配偶者
申請時に堺市の住民であること（市外からの転入を含む）

北がわ一雄会規約（抜粋）

（名 称）本会は、北がわ一雄会と称し、主たる事務所を堺市に置く。
（目 的）本会は、北がわ一雄氏を後援することにより市政の発展と市民生活の向上をはかり、あわせて会員相互の親睦を深めることを目的とする。
（事 業）後援会、座談会等の開催。会報等の発刊及び配布。関係諸団体との連携。その他本会の目的達成のため必要な事業。
（会 員）本会の目的に賛同し、入会申込書を提出した者をもって会員とする。

「北がわ一雄会」入会申込書

貴会の趣旨に賛同し、後援会に申し込みます。

フリガナ お名前	年齢	入会申込日 R　年　月　日
ご住所　〒 お電話　（　　）		
紹介者名	紹介者電話番号 （　　）	

個人情報は適切に管理し、政治活動の目的以外には使用しません。

北がわ一雄

衆議院議員
自民党推薦内定
元国土交通大臣・観光立国担当大臣
弁護士、税理士

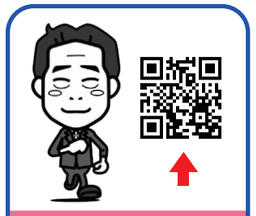
「いのち」と「暮らし」を守る。

発行元：北がわ一雄会　〒590-0957　堺市堺区中之町西1丁1番10号　堀ビル2階　TEL：072-221-2706　FAX:072-221-3001

大阪16区総支部長
堺市堺区・東区・北区

コロナ対策の北がわ！

❶ ワクチン確保や治療薬の開発推進にどの党よりも早く動き、政府を動かし、全国民へのワクチン無料接種を実現！　❷ 1人一律10万円の現金給付を実現！
❸ 地方との連携で、円滑・迅速なワクチン接種を推進
❹「持続化給付金」の拡充、「雇用調整助成金」や「家賃支援給付金」など企業や従業員を支援！
❺ 医療・介護従事者らへの慰労金（1人当たり5万～20万円）を実現！
❻ 住民税非課税世帯に、子ども1人当たり5万円の特別給付金を実現！



北がわの最新動画はこちらから

「暮らし」を守る北がわ！

❶ 携帯料金の引き下げを20年以上推進！本年春から大手携帯会社での低料金プランが開始
❷「幼児教育・保育の無償化」を実現！　❸ GIGAスクール構想を前倒しで実現！
❹ 2022年度から不妊治療の保険適用へ　❺ 妊産婦への支援（妊婦健診、出産育児一時金）を強化！
❻ 高齢者や障がい者などへの賃貸住宅の供給を促進する「改正住宅セーフティーネット法」の成立推進！

「いのち」を守る北がわ！

❶ 堺浜に西日本最大の基幹的広域防災拠点を誘致。堺の防災機能を強化！ ※2020年7月の九州豪雨の時にも、この防災拠点から毛布や飲料水などが被災地に届けられました
❷ 子どもの命を守る体育館・校舎の耐震化と教室等のエアコン設置を実現！
❸ 阪神高速大和川線の全線開通に尽力！和歌山、奈良、堺、神戸へのアクセスが向上！さらに災害時の交通機能が強化され、迅速な救援・支援を可能に！

堺を愛する北がわ！

❶ 百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録を超党派の議員連盟幹事長として推進・実現！
❷ 日本最大級の施設規模を誇るスポーツ施設「J-GREEN堺」を誘致。来場者・利用者は700万人以上！
❸ 観光立国を目指し、関空24時間化を推進。国内最多の格安航空会社の就航を実現！
❹ 社会のデジタル化をリードし、暮らしやすさと利便性を向上させる「スマート・シティ堺」を推進します！

子育て支援を「北がわ」がリード！

こどもを生み育てる家庭を支援

■ 不妊治療助成拡大と保険適用へ

20年来の取組が結実し、政府は2022年4月から不妊治療への保険適用の方針を示すとともに、保険適用までの措置として、現行の助成制度を大幅に拡充しました。

不妊治療助成金 拡充のポイント		
金　額	1回15万円まで（初回のみ30万円）	▶1回30万円
回　数	生涯で最大6回 （妻の年齢が40歳以上43歳未満は3回）	▶子供一人に最大6回（同）
所得制限	夫婦の合計730万円未満	▶撤廃
その他	「妻の年齢が43歳未満」、事実婚は対象に	

■ 不育症、保険外検査に助成

2009年から不育症の切実な声を聴き、支援を推進。2021年度から保険適用外となる先進医療の検査について、1回当たり上限5万円の費用助成制度が新設されます。

不育症の検査費助成の概要	
助成額	1回につき5万円まで
対　象	「先進医療」と位置付けられた保険適用外の検査 例：流産の染色体検査
要　件	住んでいる都道府県や政令市、中核市が助成事業を実施している保険適用検査を、保険診療で実施している（自費診察としない）

子育て世帯の家計を応援

■ コロナ禍で苦しむ低所得の子育て世帯への給付金

3度目の給付金を実施。ふたり親を含め住民税非課税の子育て世帯全体を対象に、子ども1人当たり5万円を支給。

■ 児童手当の創設と拡充

1972年1月、念願であった児童手当を創設。当初5才未満の第3子以降月額3,000円が現在の15,000円まで拡充。

児童手当	
0～3歳未満	15,000円
3歳～小学終了前	第一子・第二子→10,000円 第三子以降→15,000円
中学生	10,000円
年収960万円以上の世帯	1律5,000円

■ 子ども医療費助成制度の拡充

堺市では、子ども医療費助成制度を、2019年4月から対象を18歳まで拡充しました。

学ぶ意欲を後押し！

家庭の経済状況にかかわらず、希望すれば誰でも進学できるように奨学金制度の拡充など高等教育の実質無償化を推進。

2017年、低所得世帯を対象に返済不要の「給付型奨学金」を創設。

2020年4月には「授業料減免」がスタート。実質高等教育の無償化が実現しました。

在学中の家計急変にも、速やかな支援が可能になりました。

高等教育無償化の支援内容

	大学・短大・専門学校	
	国公立	私　立
奨学給付金型	自宅35万円　自宅外80万円	自宅46万円　自宅外91万円

【住民税非課税世帯の場合】※金額はおよそです。

授業料減免（上限額）	国公立		私　立	
	入学金	授業料	入学金	授業料
大　学	28万円	54万円	26万円	70万円
短　大	17万円	39万円	25万円	62万円
高等専門学校	8万円	23万円	13万円	70万円
専門学校	7万円	17万円	16万円	59万円

（高等専門学校は大学生の5～7割程度）

VA（堺 VOICE ACTION 2021）を踏まえ市長に提言！

～若者の声をカタチに～

北がわ、青年とともに堺市へ

VAの結果を永藤市長に手渡す北がわ議員と青年党員＝8/11　堺市

北がわ一雄衆議院議員は8月11日、公明党の青年党員と共に堺市役所を訪れ政策アンケート「堺VOICE ACTION（ボイス・アクション＝VA）2021」の結果を永藤英機市長に手渡しました。

VAは7月1日からの約1カ月間、パネルにシールを貼る形での街頭アンケートに加え、オンラインでの回答も実施。堺市内の10～30代を中心に、4,213の回答を得ることができ、出産費の助成拡充をはじめ子育て支援の充実やインターネット通信環境のさらなる整備などを求める声が多く寄せられました。

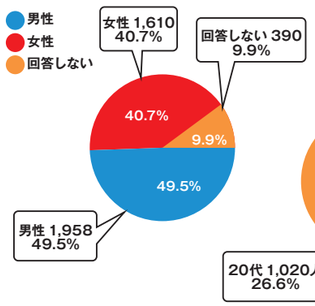
席上、北がわ衆議院議員は「堺市と連携し、若者の声をカタチにしていきたい」と述べるとともに、若年層に対する新型コロナワクチンの接種加速化も引き続き後押しする考えを示しました。

永藤市長は「貴重な意見をいただいた。市政の参考にしたい」と応じました。

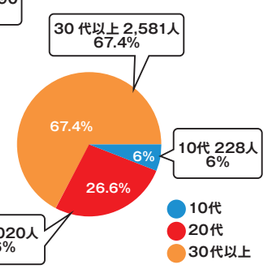
堺 VOICE ACTION（ボイス・アクション＝VA）2021

■アンケート実施期間：2021年7月1日～8月1日
■アンケート方法：①Googleフォームを使用してのオンライン回答
②街頭でのアンケート
■アンケート回答数：4,213人

□性別：3,958件の回答



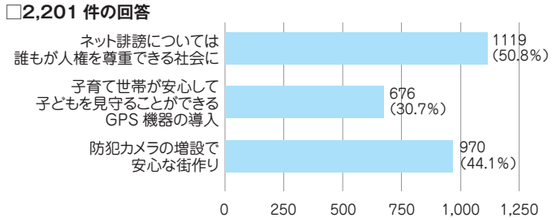
□年齢：3,829件の回答



【安心できる堺の街作り】では

50%が「ネット誹謗については、誰もが人権を尊重できる社会に」を選択し、もっとも多かった

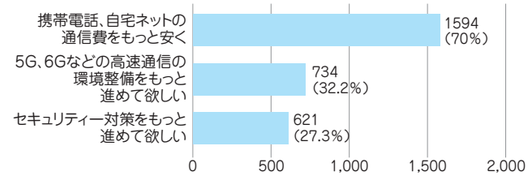
□2,201件の回答



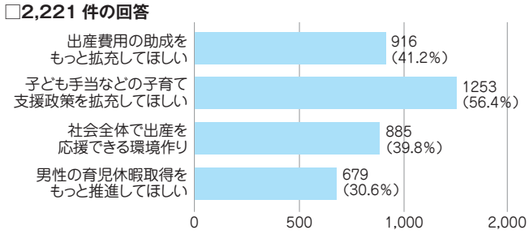
【ネットインフラ環境】について

70%が「携帯電話、自宅ネットの通信費をもっと安くしてほしい」と回答

□2,277件の回答



【少子化対策の項目】について

「子ども手当などの子育て支援政策を拡充してほしい」がもっとも多い回答だった

□2,221件の回答